

〈メディカル最前線〉

食物アレルギーの診断と治療

食物除去の 治療法を覆す二重アレルゲン暴露説

乳児期のアトピー性皮膚炎は、食物アレルギーを伴うことが多く、原因となる食品を避けて症状を抑え、耐性を高めていくことが治療の中心でした。しかし、2008年、イギリスの小児科医Lack.G氏が二重アレルゲン暴露説を唱えたことで、大きく方向転換されました。それは、乳児期のアトピー性皮膚炎に伴う食物アレルギーは皮膚で起こるもので、必ずしも食品が原因ではないということです。

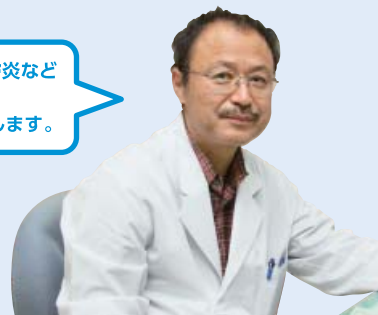
そのポイントは、①食物アレルギーの発症過程は十分に解明されていないが「食べるからなる」「食べなければならぬ」という原則は成り立たない②バリア機能が低下した皮膚が刺激を受けやすくなることで、食物アレルギー



Dual-allergen-exposure hypothesis for pathogenesis of food allergy. Tolerance occurs as a result of oral exposure to food, and allergic sensitization results from cutaneous exposure.
Lack G. : J Allergy Clin Immunol 121:1331-1336,2008

を発症する③乳児期にアトピー性皮膚炎などを早めに改善することで、食物アレルギーの発症抑制が期待できる、ということ。さらに不要に食品を除去することで、食物

食物アレルギーは、アトピー性皮膚炎など皮膚障害と深い関係があります。現在の最新治療についてご紹介します。



広島共立病院 小児科医長
東 浩一 医師

アレルギーやアナフィラキシーを増加させる、とまで言われるようになりました。

少しずつ食べることで 耐性を高めていく

現在、食物アレルギーの治療は、アレルギーの原因となる食品を少しずつ食べ、耐性をつけて普通に食べられるように導く方法が主流になっています。乳児期に食物制限を続けると、偶然口にした時、重症になりやすいのです。1歳半～2歳までには腸管の免疫機構が出来上がるため、いろいろチャレンジしていくことが望ましいでしょう。こまめに食物負荷試験を行い、陰性になったら食物除去をやめ、症状がある時は、安全な量を正しく把握し、食べながら治療していくことが大切です。

※当病院では、入院での食物負荷試験を行っています。希望される方は、火曜日のアレルギー外来を受診してください(要予約)。



新病院レポート

新病院完成目前!

新病院の空撮写真です。ブルーシートが取り外され、6階建ての新病院がくっきりと浮き上がりました。外回り工事は仕上げに入り、屋上には、空調機や発電機、電気設備の設置も確認できます。内装工事も急ピッチで進んでいます。安川土手側からは大きな橋にて救急車がスムーズに入れる状況も見てとれます。写真上は現在の病院です。さすがに幅約100mの新病院、規模の違いを感じます。



お仕事
カルテ

広島共立病院は、2009年4月1日から

「DPC計算方式」による 入院診療費の計算を 実施しています!

広島共立病院では、
入院診療費の計算
が、従来の「出来高計
算方式」から「DPC計
算方式(診断群分類
別包括評価方式)」に
変わっています。



無駄な検査や薬を省き、より早く 治療し退院するための工夫

従来の入院診療費の計算は、入院中のお薬、注射、検査、レントゲンなどが行われる都度、医療費を足し算する「出来高払い」でした。「DPC計算方式」では、1入院1疾病とし、入院時の疾病に対して1日あたりの金額が決まっています(診断群分類)。その金額には、お薬、注射、検査、レントゲンなどの費用も含まれ(DPC包括部分)、薬を増やしたり、追加の検査をしたりしても金額は一定で、1日定額×入院日数で入院診療費が計算できます。ただし、手術、麻酔、リハビリテーション、心臓カテーテル検査、内視鏡検査などの専門的な技術料に関しては、従来通り出来高払いになります。従って入院診療費は、

DPC包括部分×入院日数+出来高部分+食事=合計

となるわけです。ともすれば「ついでに」と、必要以上の検査や投薬が行われがちだった「出来高計算式」に対して、病気を的

確に治療するための検査や投薬を行い、早く退院することを目指している計算方式とも言えます。

また、ポリープ切除目的の入院など、入院日数が決まっている場合は、DPC方式の計算により、事前に入院診療費をお知らせすることが可能で、経済的な不安を軽減できます。



病棟事務課 課長 延谷 美穂

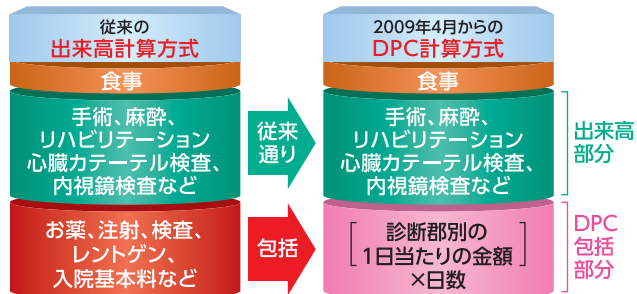
病院を比較検討することで、 医療の質の向上も期待できる

DPC計算方式は、2006年に対象病院が設定され、当病院は2009年に対象病院になりました。対象病院のデータは厚生労働省のHPで公開されているため、同じような治療を受けた場合、他のDPC対象病院の平均在院日数や入院診療費がどの程度違うか、などを比較できます。また、DPC計算方式の1日あたりの包括部分金額は、全国の病院のデータを集約し、平均金額を割り出して設定されているため、医療の平均化、地域での治療格差の軽減なども期待されます。

- 2006年DPC対象病院(144病院)
 - 単立広島病院、記念病院、西医療センター、共済病院など
 - 民医連一橋医療中央病院、榎総合病院、(あな)協立総合病院、耳原総合病院、千鳥橋病院
- 2008年DPC対象病院(715病院)
 - 広島市民病院、安芸市民病院など
 - 民医連一岡山協立病院、水島協同病院
- 2009年DPC対象病院(1281病院)
 - 広島共立病院
 - 一級病床(約91万床)47,796(43,4万床)が対象病床
- 2010年DPC対象病院(1391病院)
 - 一級病床(約91万床)50,496(45,8万床)が対象病床
 - 全一級病床数(714)81.8%がDPC病院
- 2012年DPC対象病院(1505病院)
 - 一級病床(約91万床)50,496(52,7万床)が対象病床

DPC対象病院の拡大

DPC会計方式のイメージ図



ズームアップ
緩和ケア

心も身体もやすらげるよう、 人と設備とでしっかりフォロー

新病院の話題になっている緩和ケア病棟。今回は設備とスタッフについてお知らせします。



緩和ケア病棟棟長(予定)
竹田 恭子

患者さんの 最期を支えるのは、人の力

緩和ケア病棟の患者さんには、医師や看護師だけでなく、薬剤師、リハビリスタッフやソーシャルワーカー(相談員)などの専門スタッフの他、大きな力になっていただくのがボランティアの皆さんです。専門講座で学んだボランティアの方々が、スタッフとは別の視点から患者さんを見守り、寄り添っていきます。ボランティアの皆さんによるイベントや音楽会なども考えていきます。

全個室で、ゆっくり入浴できる 機械浴も導入

緩和ケア病棟は、東棟4階でベッド数19床の全室個室で、車椅子のまま使用できるトイレや、家族の方もくつろいでいただけるようにソファを設置します。機械浴の浴槽があり、湯船につかることも可能となります。また、緩和ケア外来は、緩和ケア病棟内に診察室があります。開放感のある面談室で、診察前や診察後にソーシャルワーカーや看護師との面談を行う予定です。その人らしい人生のひとつを過ごせるよう配慮していきます。



HPH(ヘルスプロモーションホスピタル) 国際カンファレンスに参加しました!

■日時/2014年4月23日(水)~4月25日(金)の3日間 ■場所/スペイン・バルセロナ

去る4月23日から3日間、スペインのバルセロナで開催されたHPH(ヘルスプロモーションホスピタル)国際カンファレンスに参加してきました。その時の様子をご報告します。

HPH(ヘルスプロモーションホスピタル)とは?

病院職員が、「患者とその家族」「病院スタッフ」「地域住民と環境」(特に弱い立場にある人々)などの対象者に、自分たちの力で健康や豊かな人生を手に入れられるよう、知識・技術の提供や教育環境の整備、教育の意識づけを行い、学習能力を高められるよう支援していく活動です。

そのためには、働く職員自身が健康であり、地域に密着した支援や活動を行い、対象者の知識を向上させ、文化を変えることが重要であると言われています。

今年のHPH国際カンファレンスのテーマは、「健康をより良い形で促進に変化をとげる病院とヘルスサービスの文化」

参加国数は48カ国、日本からは11院所30名が参加し、交流を深めてきました。広島共立病院のHPH国際カンファレンスへの参加は、2012年に国際HPHネットワークに加盟して初となります。期間中、広島共立病院の取り組みを右記の内容で発表してきました。

今回、HPH国際カンファレンスに参加して、私たちが日頃から取り組んでいる「健康づくり活動」が国際的にも展開されていることを実感しました。今年度は「1職場1HPH活動」にも取り組んでいきます。病院職員として、さまざまな健康づくり活動に、科学的根拠(エビデンス)を持ちながら実行していきたいと再認識した国際発表会でした。

参加者と発表演題内容

オーラルセッション(英語にて口頭発表)

健康診断のインプリメンテーションを通じて被爆者の健康を促進すること(ウオン医師)



「地域まるごと健康づくり」を実現するために(林手術室師長)

ポスターセッション(英語作成ポスター掲示)



高齢者の栄養サポート(ウオン医師)



腰痛予防体操の導入(竹野看護師)



メディカルフィットネスの取り組み(楠岡)

こんにちは!ご近所ドクター

医療法人社団三矢会 原田医院

〒731-0102
広島市安佐南区川内4丁目15-18
TEL.082-877-7581
院長/原田昌彦先生

診療科/内科・整形外科・小児科・
リハビリテーション科
外来受付時間/
8:30~12:30、15:00~18:30
休診日/土曜日午後、日曜日、祝祭日

広島共立病院では、地域の開業医ドクターと連携しながら患者さんをサポートしています。今回は、3つの診療科目を診察されている原田病院の、3名の先生方に登場していただきました。



左から、原田光彦先生、原田昌彦先生、原田寿子先生



3本の矢のように、3名の医師の力で地域を支える

Q. 原田医院の特徴は?

A. 当院は、内科・整形外科・小児科の3科の医師がおり、生まれてから看取りまで、地域の方々の一生を見守りたいと考えています。医療法人名の「三矢会」は、毛利元就の逸話「三本の矢」に由来し、私たち3名の医師も、強い結束力で地域に役立ちたいですね。

Q. 先生が診察時に心がけておられることは?

A. 患者さんの話を、できるだけじっくり聞くように努めています。胃カメラやX線透視撮影検査などの設備も整えていますが、医院では限界もあるため、より精密な検査が必要な場合は、病院に紹介して病気やケガの回復が遅れないように意識しています。

Q. 地域に対する思いは?

A. 川内・八木地区の学校医を務めるなど、地域の病気の傾向は把握しやすいので、当院からも情報を発信し、地域を守っています。また、3名とも往診をし、こちらから患者さんの所へ足を運んでいます。

Q. 広島共立病院との連携は?

A. より精度の高い検査が必要な時や、救急の患者さんの受け入れをお願いしています。スピーディに対応していただけるので、私たちが心強いですね。

トピックス

28名が広島共立病院の職員に仲間入り!

2014年度入協式と新入職員オリエンテーションをおこないました。今年は医師も含めて28名が広島共立病院に仲間入りしました。オリエンテーションでは、接遇や感染対策、医療生協について学びました。その後、配属された各職場の現場で、さまざまな経験を積んでいます。フレッシュな職員ともども、どうぞよろしくお願いたします。



地域まるごと健康づくり 「健康教室」開催しました!



2014年2月22日
「外科で診るお腹の症状」

迫川 賢士 医師
(広島共立病院 外科 病棟医長)



2014年3月22日
「妊娠と女性の体重」

三田尾 賢 医師
(広島共立病院 産婦人科 医長)



2014年4月26日
「今日からできる!食の心得」

遠藤 由紀子 氏
(広島共立病院 管理栄養士)

以上、好評のうちに終了しました。

お知らせ

「健康教室」は当院や地域の医療従事者、「いきいき★健康倶楽部」は当院スタッフが講師となり、地域の皆様の健康づくりをサポートします。事前申し込み不要、どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

地域まるごと健康づくり「健康教室」のご案内

●開催場所 **安佐南区総合福祉センター** 広島市安佐南区中須1丁目38番13号

2014年6月28日(土)

『歯周病について』

●講 師：はなのき歯科クリニック 院長 山田 泰生 歯科医師

2014年7月26日(土)

『計画中』

●講 師：交渉中

2014年8月

8月の健康教室は、お休みします。

「いきいき★健康倶楽部」のご案内

●開催場所 **広島共立病院7階患者食堂 または 1階 ほっとスペース奥 心臓リハビリテーション室**

2014年6月26日(木)

『ロコモティブシンドロームの予防について』

●講 師：広島共立病院 リハビリテーション科スタッフ

2014年7月24日(木)

『食生活の工夫(仮)』

●講 師：広島共立病院 栄養士

2014年8月28日(木)

『知っておきたい薬の知識』

●講 師：広島共立病院 薬剤師

お問い合わせ先／広島共立病院 地域連携室 ☎082-879-1111(代)

メディカルフィットネス共立 早朝営業のお知らせ

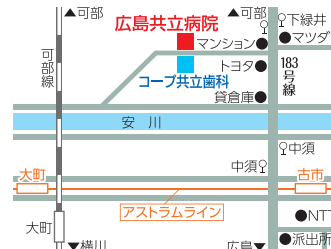
メディカルフィットネス共立では、6月・7月・8月の3か月間(月曜～金曜)は、朝7時から営業します。ぜひこの機会にご利用ください。

理 念

患者の人権を尊重した
安全・安心で信頼される医療を実践します

基本方針

1. 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
2. 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
3. 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
4. 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
5. 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



広島医療生活協同組合

広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6 TEL.082-879-1111(代)
URL <http://www.hiroshimairyō.or.jp> E-mail kyoritsu@hiroshimairyō.or.jp

